

## 6 商工費

### 1 商工費 2 商工振興費

[担当：産業振興課] P.169

2001 商工業振興助成に要する経費 24,824,000 円 (30,912,000 円)

[その他 1,200,000 円 一財 23,624,000 円]

\* 特財積算根拠

[使用料：駐車場使用料 1,200,000 円]

#### 目的

市内の商工会や商店街への助成等を行うことにより、市の商工業の発展に寄与することを目的とする。

#### 内容

- (1) 商店街活性化事業補助金 2,800,000 円
  - ・ 補助率：事業費の 1/2(限度額 200,000 円)
  - 14 団体(市内 12 商店会・取手駅東西口イルミネーション)
- (2) 商工会事業補助金(人件費) 16,873,200 円
  - ・ 取手市商工会職員の人件費 9,900,000 円
  - ・ 取手市藤代商工会職員の人件費 6,973,200 円
- (3) 取手市商工団体共同体施設設置補助金 2,320,500 円
  - ・ 戸頭商店街街路灯維持会で管理している商業灯 70 基の改修を行う。  
この商業灯は各店舗の宣伝のためだけでなく、地域の防犯灯の役割も果たしている。
  - 補助率：事業費の 50/100(限度額 1 基につき 10 万円)
- (4) とりで産業まつり補助金(第 28 回) 1,000,000 円
  - ・ とりで産業まつり

期 日	平成 21 年 11 月予定
場 所	取手利根川緑地運動公園
参加者	20,000 人見込み
- (5) 藤代商工祭補助金(第 34 回) 500,000 円
  - ・ 藤代商工祭

期 日	平成 21 年 9 月予定
場 所	ふじしろ商店会大通り
参加者	10,000 人見込み

[担当：産業振興課] P.170

2101 中小企業資金融資あっ旋事業に要する経費 94,743,000 円  
(87,741,000 円)

[その他 31,103,000 円 一財 63,640,000 円]

\* 特財積算根拠

[諸収入：自治金融資金貸付金元利収入 31,083,700 円]

[諸収入：中小企業事業資金融資あっ旋保証料補助金返戻金 20,000 円]

目的

市内の中小企業者に対する事業資金の保証あっ旋または、利子補給補助をすることで、市内中小企業者の金融の円滑化を図り、企業の安定と繁栄に寄与することを目的とする。

内容

(1)取手市中小企業資金融資あっ旋制度

茨城県信用保証協会を公的保証人として事業資金の借入を円滑にしていき、市内金融機関に1年間の預託を行い、融資実行利率を低利に抑え、制度の基盤を強固なものにする。また、制度利用者に対し、保証料を補助することにより制度利用者の軽減を図る。

・制度の概要

制 度	自 治 金 融			振 興 金 融		
内 容	設 備	1,000万円	返済 7年	設 備	2,000万円	返済 7年
	運 転	500万円	返済 5年	運 転	2,000万円	返済 5年
保 証 料	年 0.5～2.2%(平均で 1.35% 10 万円で 3,600 円)					

・保証料補助の内訳

制 度	金 額	備 考
自治金融	32,616,000 円	新規 300 件 22,680,000 円、過年度 460 件 9,936,000 円
振興金融	20,268,000 円	新規 30 件 8,424,000 円、過年度 140 件 11,844,000 円
計	52,884,000 円	自治金融・振興金融保証債務残高 4,834,025,000 円(1,459 件) 平成 20 年 12 月現在

・預託金、寄託金

制 度	金 額	備 考
自治金融預託金	31,000,000 円	市内金融機関 8 行 14 支店に預託 (平成 21 年 10 月 14 日～平成 22 年 10 月 14 日)
損失補償寄託金	10,100,000 円	茨城県信用保証協会に寄託

(2)取手市中小企業事業資金利子補給制度

旧藤代町においての市町村金融制度であり、合併以前の制度利用者については、事業資金の借入利子について、全額を助成することにより中小企業安定対策の促進を図る。

制 度	金 額	備 考
自治金融制度 利 子 補 給 補 助 金	743,447 円	利子補給補助金 51,272,200 円 × 1.45% = 743,447 円 (12 月末保証債務残高 × 年平均金利) 通信運搬費 14,400 円

[担当：産業振興課] P.170

2701 中小企業育成事業に要する経費 500,000 円 (786,000 円)

[一財 500,000 円]

目的

地域間格差の拡大が懸念される中で、取手市が地域資源を活かして自立的・継続的な成長を実現していくために、意欲ある市内中小企業の創意工夫ある取組みへの助成を行い、中小企業の経営安定及び事業拡大、地域経済の活性化を図る。

内容

(1) 中小企業チャレンジ支援事業補助金 500,000 円

新商品等の開発、事業化に対する支援及び創意工夫した新たな取組みの掘り起こしや価値向上(ブランド化等)に対する支援。

・補助率：事業費の 1/2(限度額 500,000 円)

[担当：産業振興課] P.170

2801 産業振興に要する経費 2,116,000 円 (0 円)

[その他 2,000,000 円 一財 116,000 円]

\* 特財積算根拠

[貸付金元利収入：下高井地域振興協議会貸付金元利収入 2,000,000 円]

目的

農林水産省の農山漁村(ふるさと)地域力発掘支援モデル事業の補助を受けて、農業経営の確立、環境の再生及び観光の振興に取り組んでいる「下高井地域振興協議会」の事業の円滑な実施を支援する。

内容

(1) 下高井地域振興協議会負担金 100,000 円

協議会の経常経費の一部を負担する。

(2) 下高井地域振興協議会貸付金 2,000,000 円

協議会が取り組む事業に対しての国庫補助金が交付されるまでの間、その事業資金を貸し付ける。

1 商工費 3 労働対策費

[担当：産業振興課] P.171

2001 労働対策に要する経費 2,515,000 円 (2,656,000 円)

[その他 12,000 円 一財 2,503,000 円]

\* 特財積算根拠

[諸収入：雇用保険料本人負担分 12,000 円]

目的

平成 19 年 10 月開設の地域職業相談室(通称：ミニハローワーク)において、国と市が連携しながら、国の職業相談・紹介業務と市の利便性の高い市民サービスの向上を推進し、安定した雇用機会の確保、就職の促進を図る。

内容

施設を藤代庁舎 2 階に設置(94.08 m<sup>2</sup>)し、国と市の共同で管理運営を行う。

業務時間	毎週月～金曜日 午前 9 時～午後 5 時		
主な業務	職業相談、職業紹介と求人情報の提供		
相談員	国 2 名	受付事務	市 2 名

1 商工費 4 働く婦人の家・勤労青少年ホーム管理費

[担当：産業振興課] P.173

2101 働く婦人の家・勤労青少年ホーム活動に要する経費 861,000 円  
(867,000 円)

[その他 556,000 円 一財 305,000 円]

\* 特財積算根拠

[諸収入：講座参加個人負担金 556,000 円]

目的

働く婦人及び勤労青少年の福祉の促進と健全な育成を図る。

内容

主催講座実施予定

講座名	開催回数	参加予想人数 (延べ人数)
簿記(2級)	40回	800人
簿記(3級)	18回	360人
しめ飾り	1回	40人

1 商工費 5 消費生活対策費

[担当：産業振興課] P.173

2001 消費生活対策に要する経費 5,609,000 円 (5,811,000 円)

[その他 21,000 円 一財 5,588,000 円]

\* 特財積算根拠

[諸収入：雇用保険料本人負担分 21,000 円]

目的

消費者の利益の擁護及び増進に関する対策の推進を図り、消費生活に係る知識の普及と情報の提供に努め、市民の消費生活の安定と向上を確保することを目的とする。

内容

(1)消費生活展委託料 900,000 円

一般消費者を対象として、消費者問題を多面的かつ具体的に取り上げ、問題を提起し、その解決方法について参加者に対し啓発していくイベントである。

(2)フリーマーケット委託料 160,000 円

一般家庭の不用品を必要な人へ譲り合うことにより、資源の節約と消費生活の合理化を図る。

(3)消費生活センター業務

市民の消費生活上の相談及び苦情を受け、斡旋・問題解決に努め、被害事例を通して類似被害の未然防止を図ると共に、消費者保護に努める。

業務日	月曜日～金曜日
業務時間	午前9時～午後4時30分
相談員数	2人

1 商工費 6 観光費

[担当：産業振興課] P.174

2001 観光事業に要する経費 26,145,000 円 (27,445,000 円)

[一財 26,145,000 円]

目的

取手市を全国に発信し、観光事業の振興を図るため、市観光協会の各事業への助成等を行い、郷土愛の高揚に貢献する。

内容

- (1)小堀古利根周辺の清掃管理委託料 360,000 円
- (2)漫遊いばらき観光キャンペーン推進協議会負担金 577,000 円
- (3)市観光協会 25,200,000 円

・第 32 回子供天国

期 日	平成 21 年 4 月 29 日予定
場 所	取手利根川緑地運動公園
参加者	10,000 人見込み

・第 56 回とりで利根川大花火

期 日	平成 21 年 8 月中旬予定
場 所	取手利根川緑地運動公園
参加者	100,000 人見込み

・第 43 回とりで利根川たこあげ大会

期 日	平成 22 年 1 月予定
場 所	取手利根川緑地運動公園
参加者	6,000 人見込み

・第 40 回とりで利根川どんどまつり

期 日	平成 22 年 1 月予定
場 所	取手利根川緑地運動公園
参加者	2,000 人見込み

・第 40 回たこあげ大会どんどまつりフォトコンテスト

期 日	平成 22 年 2 月中旬
展示場所	市役所本庁舎ロビー

・第 7 回桜ライトアップ事業

期 日	平成 22 年 3 月下旬予定
場 所	老人福祉センター「さくら荘」